

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり1.00人と、前週とほぼ同程度で推移しています。

なお、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、3月以降B型の割合が高くなっています。(次頁参照)

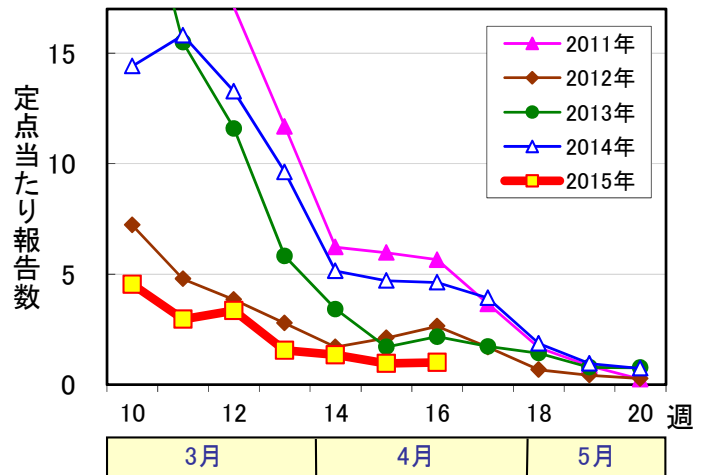
しばらくは小規模な流行が続くと予測されますので、引き続き手洗い・うがいの励行、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2. 感染性胃腸炎

小児科定点からの感染性胃腸炎の報告数は定点当たり8.17人と、前週と比べやや増加しました。

例年3月から5月頃に多くなるロタウイルスによる感染性胃腸炎は、基幹定点から3人の報告がありました。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	37	1.00	3.31	⇒	小児科	流行性耳下腺炎	26	1.08	0.58	⇒
	咽頭結膜熱	6	0.25	0.34	⇒	眼科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.13	⇒
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	71	2.96	1.39	⇒		急性出血性結膜炎	-	-	0.08	⇒
	感染性胃腸炎	196	8.17	9.97	⇒	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.75	⇒
	水痘	8	0.33	1.05	⇒	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	⇒
	手足口病	11	0.46	1.28	⇒		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	⇒
	伝染性紅斑	2	0.08	0.23	⇒		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	⇒
	突発性発しん	4	0.17	0.69	⇒		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	⇒
	百日咳	1	0.04	0.17	⇒		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	0.43	0.43	⇒
	ヘルパンギーナ	-	-	0.08	⇒						

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ⇨ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ⇩ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	38	女性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、女性(90歳代)・1人

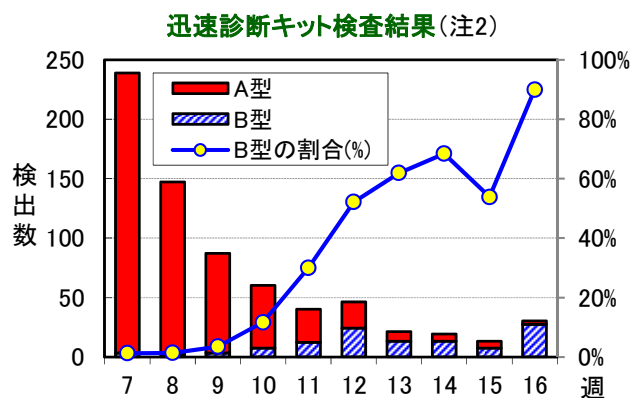
■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	第12週	124	3	80	196	9	2	-	2	-	-	28	-	1	2	-	-	-	-	2
	第13週	57	2	78	191	7	7	1	9	-	-	38	2	-	1	-	-	-	-	-
	第14週	50	1	62	171	9	6	2	14	-	-	24	1	-	5	-	1	1	-	10
	第15週	35	7	53	156	12	10	-	10	-	-	37	4	-	4	-	-	1	-	10
	第16週	37	6	71	196	8	11	2	4	1	-	26	3	-	5	-	-	-	-	3
定点当 たり	第12週	3.35	0.13	3.33	8.17	0.38	0.08	-	0.08	-	-	1.17	-	0.13	0.25	-	-	-	-	0.29
	第13週	1.54	0.08	3.25	7.96	0.29	0.29	0.04	0.38	-	-	1.58	0.08	-	0.13	-	-	-	-	-
	第14週	1.35	0.04	2.58	7.13	0.38	0.25	0.08	0.58	-	-	1.00	0.04	-	0.63	-	0.14	0.14	-	1.43
	第15週	0.95	0.29	2.21	6.50	0.50	0.42	-	0.42	-	-	1.54	0.17	-	0.50	-	-	0.14	-	1.43
	第16週	1.00	0.25	2.96	8.17	0.33	0.46	0.08	0.17	0.04	-	1.08	0.13	-	0.63	-	-	-	-	0.43
全国	第14週	2.14	0.31	2.13	6.13	0.53	0.45	0.46	0.48	0.01	0.04	0.34	0.24	0.01	0.53	0.02	0.02	0.21	0.01	0.58
	第15週	1.57	0.27	2.20	5.82	0.46	0.54	0.45	0.54	0.01	0.06	0.35	0.22	0.02	0.48	0.02	0.04	0.20	-	0.47

■新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況 (2015年第16週現在)



基幹病院2か所における迅速診断キットのインフルエンザウイルス検出数の今シーズンの累計は、A型陽性が5,823人、B型陽性が131人と、A型が97.8%を占めています。しかし、第10週(3月初旬)以降はB型の割合が高くなっており、第16週はA型陽性が3人、B型陽性が27人報告されています。

なお、広島市衛生研究所の遺伝子検査(注3)では、今シーズンはA香港(AH3)型が73件、A(H1N1)2009型が1件(これ以外に亜型判定不能1件)検出されています。

(注1) インフルエンザの1シーズンは9月から翌年の8月までです。

(注2) 迅速診断キット検査結果は、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)からの報告です。

(注3) 感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2015年第16週(4月13日～4月19日)